

6月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
キャベツ類		15,975	100	15,578	75	80	71	-	-	千葉、茨城、神奈川、愛知産中心の入荷で全体の約9割を占める。千葉産は低温による生育遅れで5月後半から入荷量が増え、6月は例年より多くなる見込み。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に下回る見込み。
トマト		9,081	105	8,892	266	95	251	168	1.9	栃木、千葉、茨城、愛知産中心の入荷となる。栃木の加温ものは、地震の影響で暖房が十分にできず切り上がりが早くなり、小玉が多くなる。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。
だいこん		8,676	98	8,292	78	105	80	1	0.0	青森、千葉産中心の入荷で全体の約8割を占める。青森産は、トンネル栽培もの入荷。千葉産は6月下旬に概ね終了する見込み。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をやや上回る見込み。
きゅうり		7,774	98	7,492	222	115	213	91	0.1	埼玉、群馬、茨城を中心とする関東産が市況をリードする。山形産も徐々に入荷が増えてくる。各産地とも生育は順調。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり上回る見込み。
にんじん		6,312	99	6,529	153	92	158	-	-	千葉産中心の入荷で全体の約8割を占める。千葉産は概ね生育順調で、ピークは6月上旬、切り上がりは7月上旬となる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回る見込み。
はくさい		5,368	100	5,633	56	90	64	-	-	長野、茨城、群馬産中心の入荷で全体の9割を占める。各産地の生育は概ね順調。長野産は平年並みの6月中旬からスタートし、ピークは6月末。全般の入荷量は前年並み、価格は前年をかなり下回る見込み。
ねぎ		4,210	100	4,345	333	90	318	0	0.0	茨城、千葉、埼玉産中心の入荷で全体の8割を占める。茨城産は例年より7日程度の生育遅れ。全体の出荷量は入荷が少なかった前年並み、価格は前年をかなり下回る見込み。
ほうれんそう		1,672	95	1,628	405	100	404	-	-	東北、関東が主産地となる。南関東の切り上がりは早めで、東北産は遅れて入荷の予想。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みの見込み。